

(1) 計画対象地

浦臼町は、北海道空知管内のほぼ中心部に位置し、石狩川の右岸に位置している。東は石狩川を隔てて美瑛市、砂川市及び奈井江町と、西は樺戸山地の峰を境界として当別町と、北は樺戸境川を隔てて新十津川町と、南はトレスリップタウンナイ川を隔てて月形町と接しています。

計画対象地の道の駅つるぬまは、1999年(平成11)に60番目の道の駅としてオープンした。国道275号を札幌から北に向かって約65km、国道275号のほぼ中間に位置する道の駅です。

その駐車場は、普通車67台、大型車10台、身障者用3台分があります。

また、国道を挟んだ向かい側には、浦臼町温泉保養センターと鶴沼公園があります。

現在は、オープン時の道の駅の施設が老朽化したため、道の駅を温泉保養センターに一時的に移設して運営しています。



計画対象地



(2) 計画地の位置付け

計画対象地は、浦臼町の交流拠点として位置付けています。



●現況の写真、イメージ図

現在の温泉施設及び道の駅の状況です。



■浦臼町自然休養村センターの外観と浴室

現在の道の駅つるぬまの状況です。



現在の鶴沼公園の状況です。

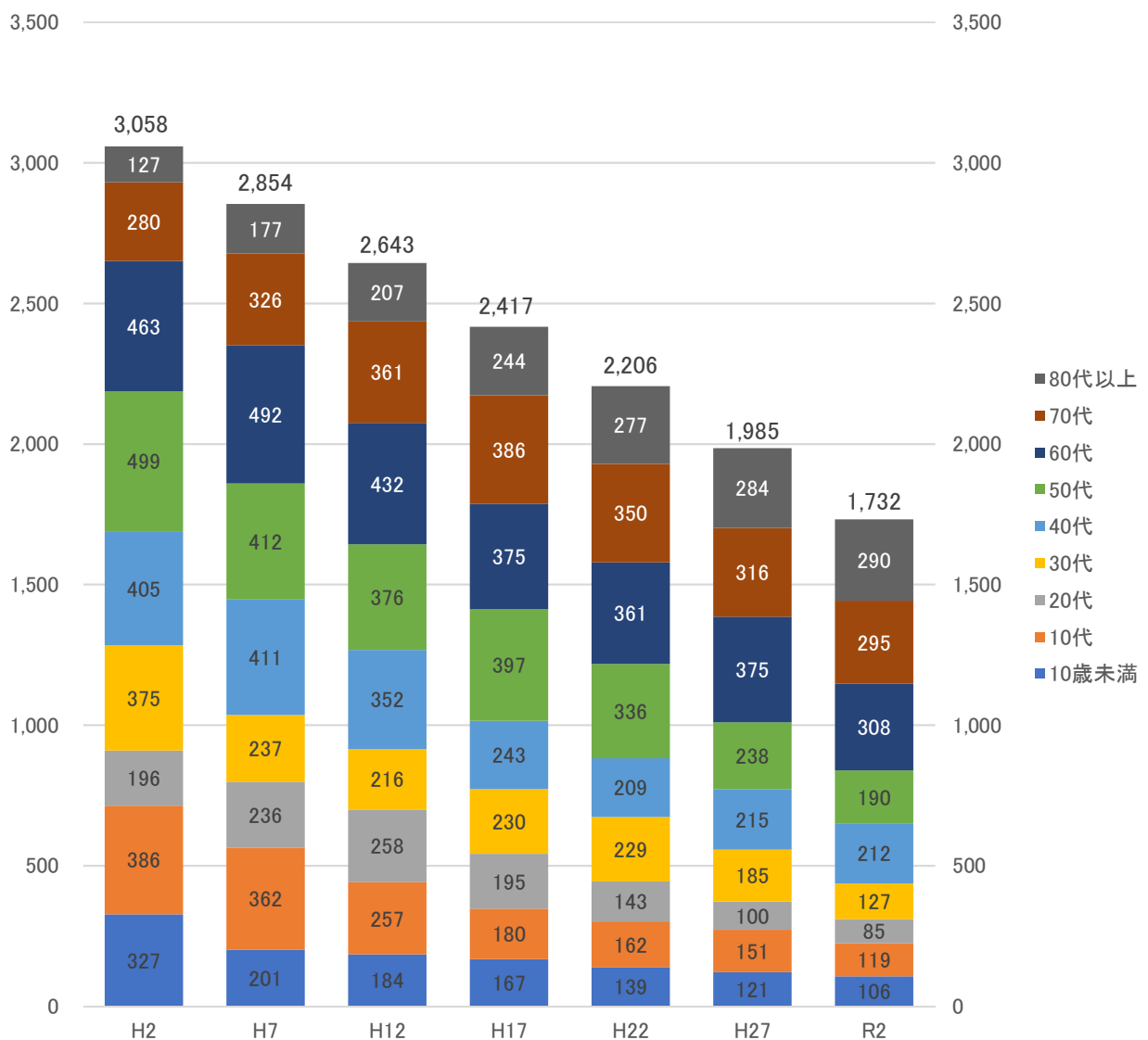


●利用者数

新型コロナウイルス感染拡大前の道の駅、温泉、鶴沼公園の利用者数は下記の通りです。

	道の駅	温泉	鶴沼公園
平成28年	187,027	49,744	10,848
平成29年	174,870	50,152	12,125
平成30年	121,421	42,902	10,205
令和1年	133,896	50,262	12,924
令和2年	115,065	54,164	3,619
令和3年	104,727	35,685	8,549

●浦臼町の人口、年代別人口



出典：国勢調査

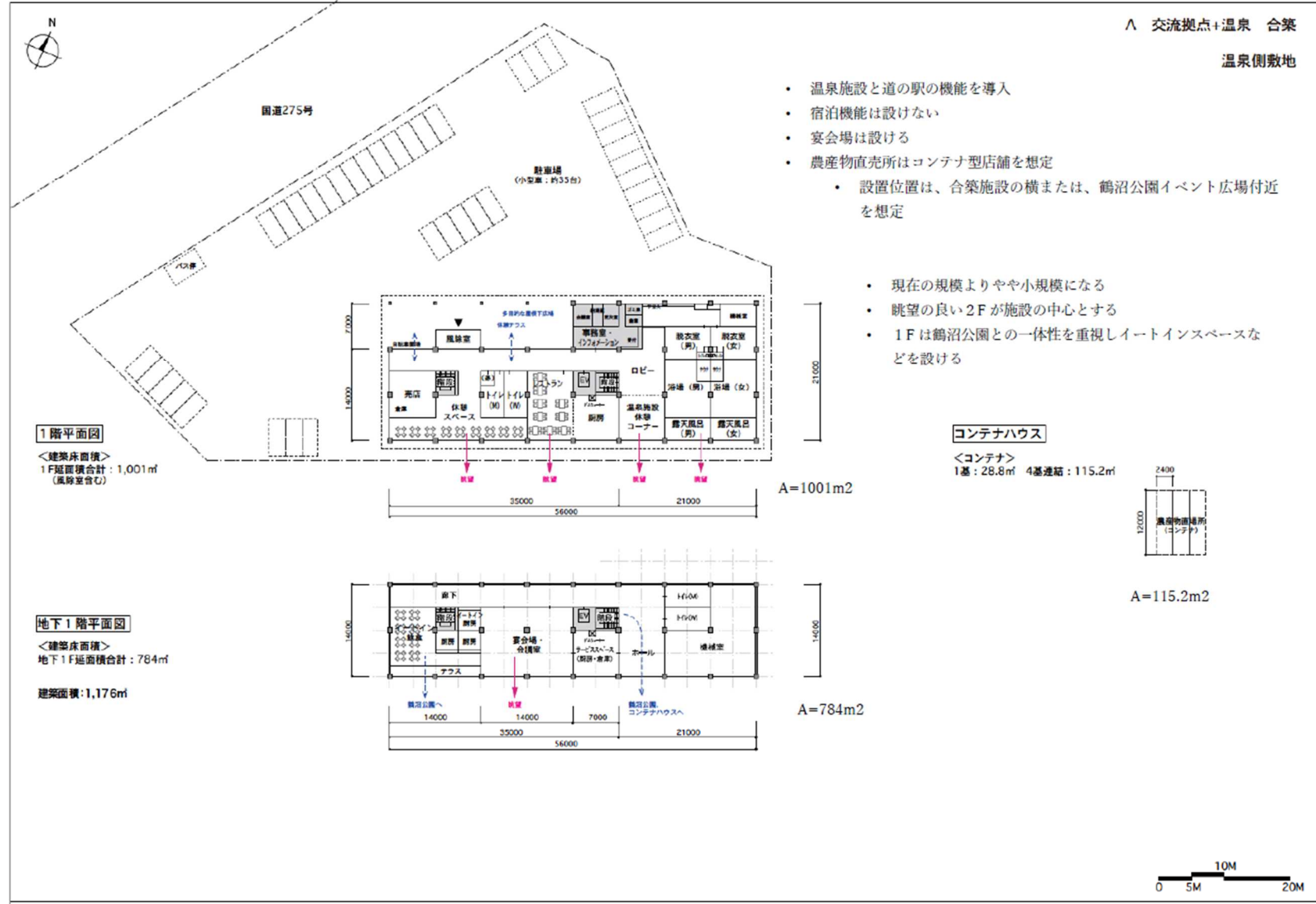
(2) 対象施設の概要

令和元年度に道の駅の老朽化に伴い、温泉施設を含めた交流拠点施設の概略の検討を行いました。

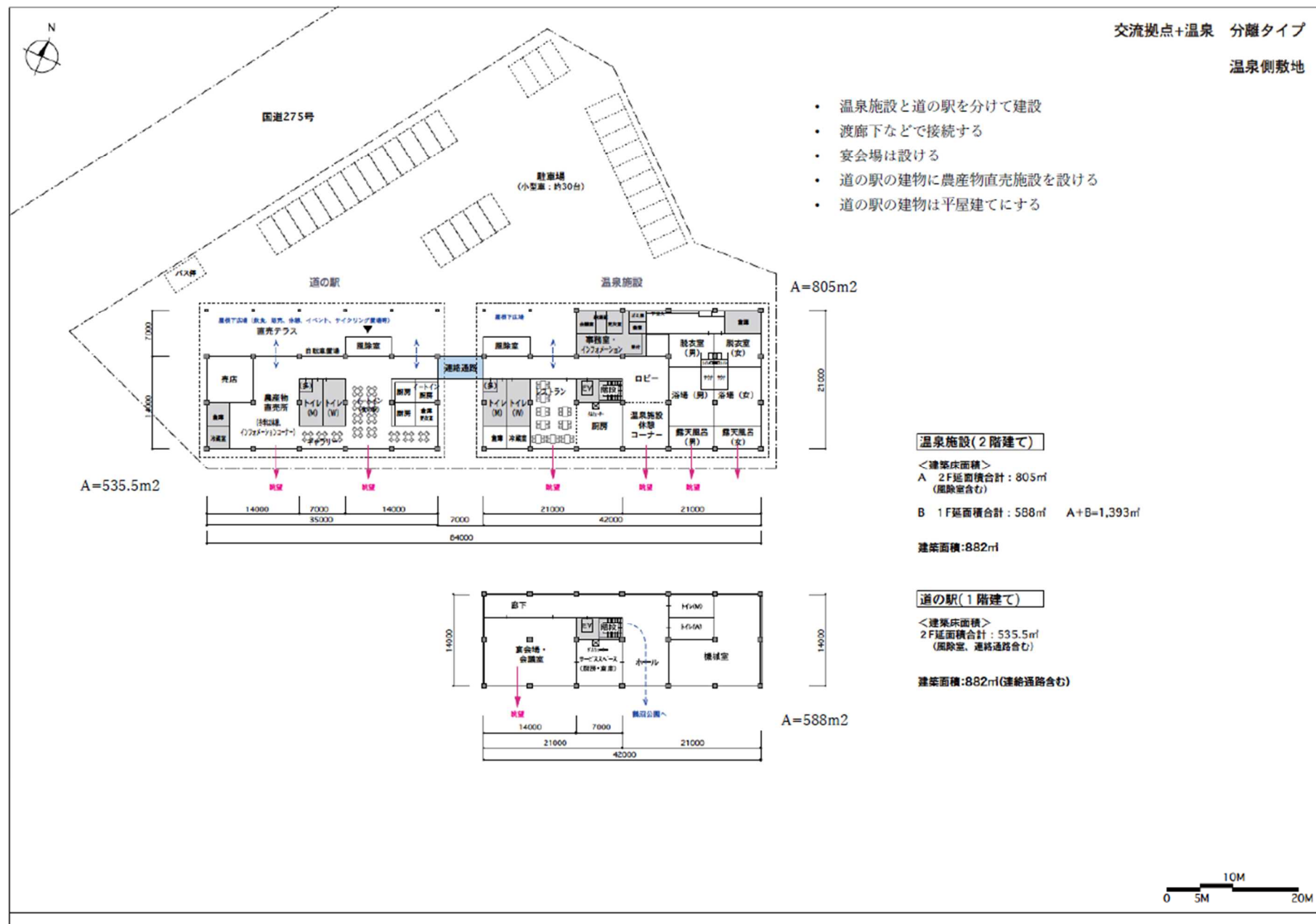
概略検討では、①温泉と道の駅を一体整備するパターンと、②温泉と道の駅を分離して整備するパターンの2パターンを検討しました。

『本図面はあくまで参考であり、設計業務(基本設計・詳細設計)は本事業の業務範囲に含む』。

■参考資料～①温泉と道の駅一体整備

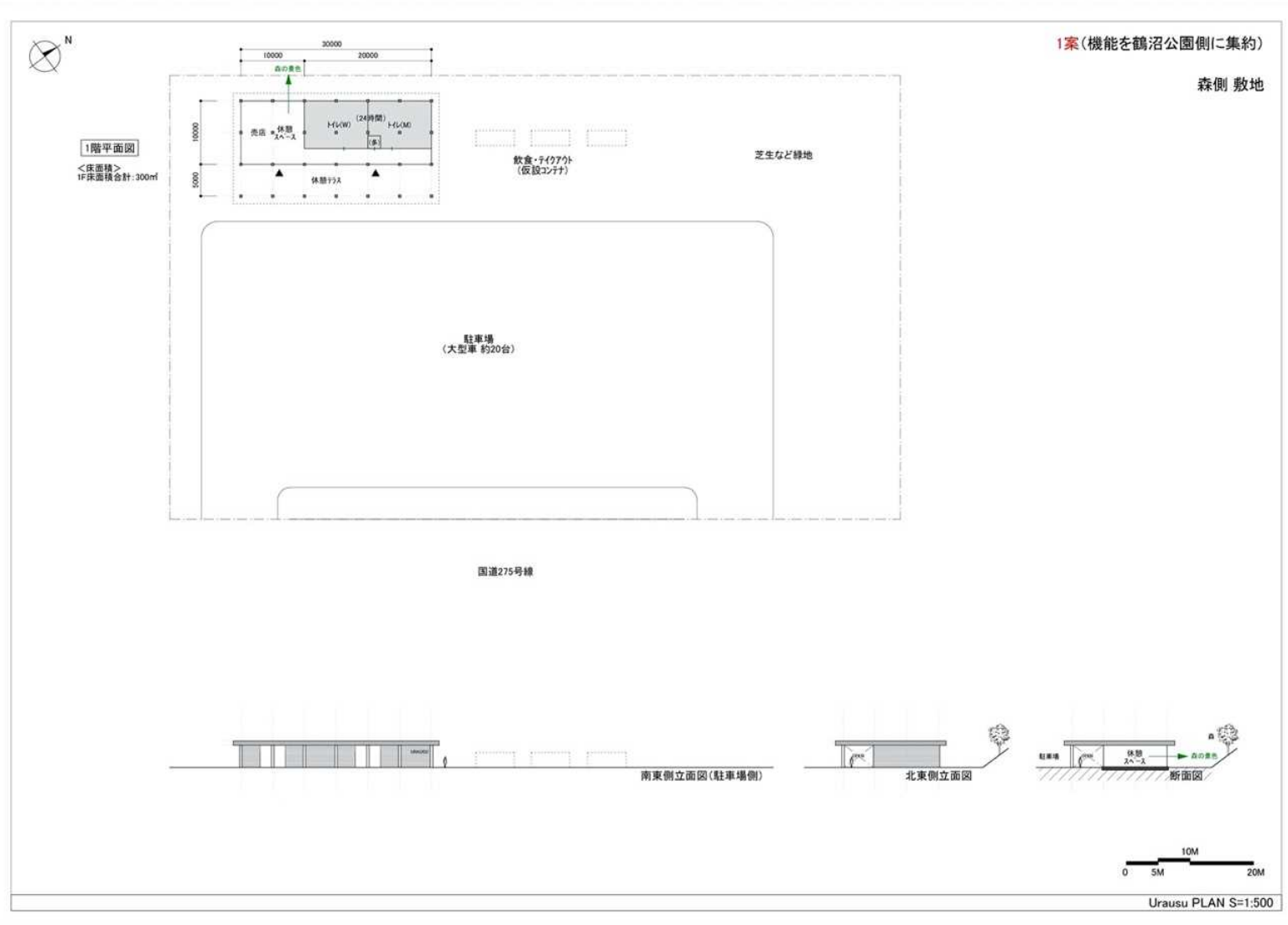


■参考資料②温泉と道の駅の分離整備

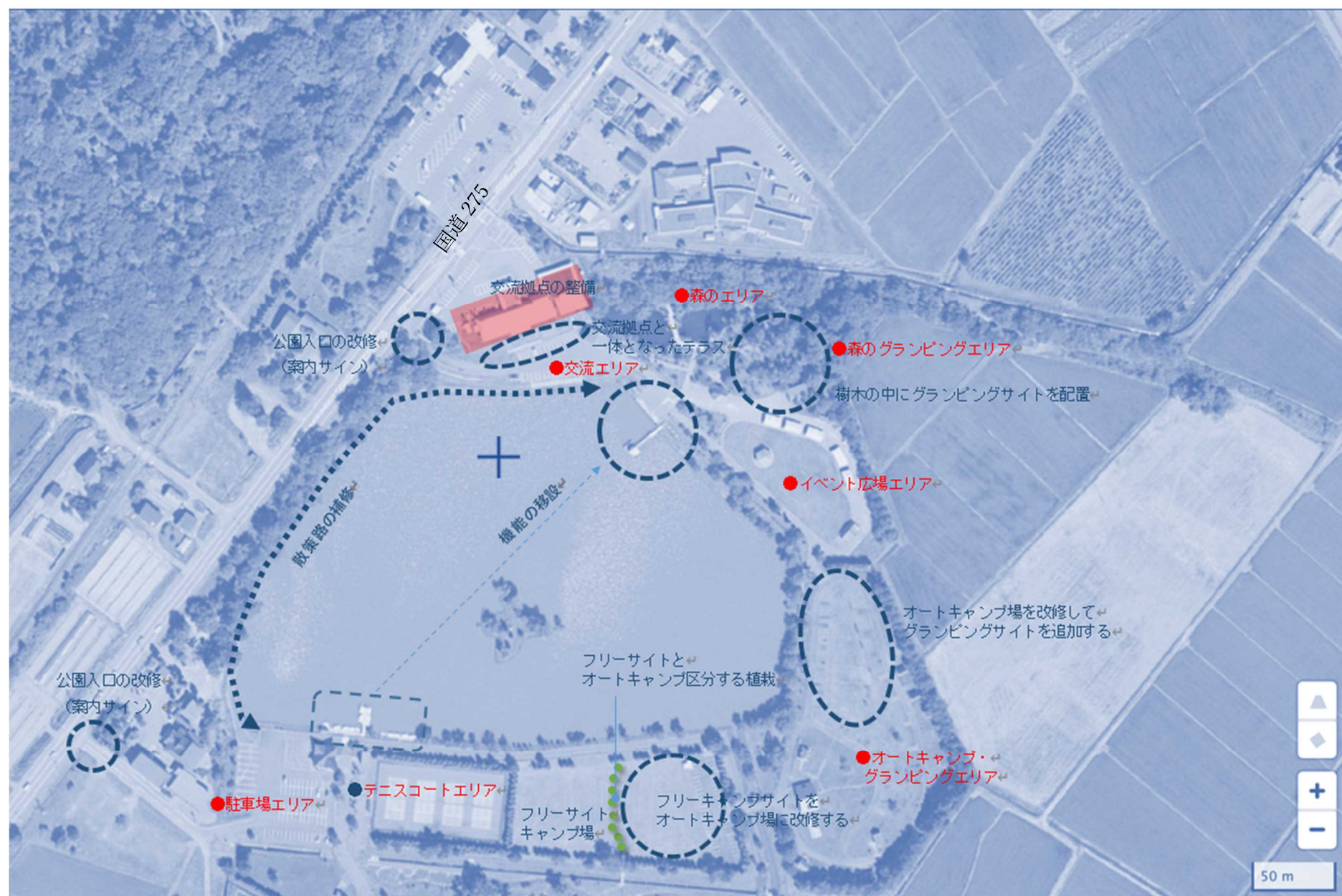


●敷地図

現在の道の駅および駐車場、小公園がある箇所については、トイレと簡易的な休憩スペース、売店などを設置します。



●計画地



●事業費

●事業費

平成元年の概略検討時の施設の概算事業は、下表の通りです。

鶴沼公園およびキャンプ場の整備費などは含んでいません。

概算工事費算出：A案①）温泉＋道の駅【合築タイプ】								
施設名称	構造	階数	施工面積	想定単価	係数	金額	再計	備考
① 24時間トイレ	鉄骨造	平屋建	375㎡	454,800円/㎡	1.00	170,550,000円	170,550,000円	旧道の駅の森側
② 旧道の駅の外構（整地）	-	-	8,050㎡	20,000円/㎡	1.00	161,000,000円	161,000,000円	旧道の駅の森側
③ 道の駅＋温泉合築（公園側）	鉄筋コンクリート造	1階	1,001㎡	480,000円/㎡	1.00	480,480,000円	946,810,000円	
	鉄筋コンクリート造	地下1階	784㎡	594,800円/㎡	1.00	466,323,200円		
④ 農産物直売所	コンテナハウス	平屋建	4棟	10,000,000円/棟	1.00	40,000,000円	40,000,000円	
⑤ 道の駅＋温泉合築の外構	-	-	4,511㎡	20,000円/㎡	1.00	90,210,000円	90,210,000円	
合計							1,408,570,000円	

概算工事費算出：旧温泉解体								
施設名称	構造/階数	面積	想定単価	係数	金額	再計	杭想定	備考
① 既設浦臼温泉	構造 鉄筋コンクリート造	延面積	1,428.12㎡	39,269円/㎡	1.00	56,080,844円	71,530,000円	有り 杭長10m/本程度を想定
	階数 地上2階建	建築面積	1,168.45㎡	13,216円/㎡	1.00	15,442,235円		
合計							71,530,000円	

概算工事費算出：既設道の駅及び関連施設解体								
施設名称	構造/階数	面積	想定単価	係数	金額	再計	杭想定	備考
① 既存道の駅及び関連施設	構造 鉄筋コンクリート造他	延面積	-	一式	1.00	50,000,000円	50,000,000円	- -
合計							50,000,000円	

概算工事費算出の特記事項								
建築物除却	■什器、備品等の一般廃棄物の処理は含まない ■飛散性アスベストは含まない（使用がある場合は別途費用が必要） ■浄化槽の除却費用は含まない							
建築物新築	■什器、備品等は含まない							
共通	■計画内容の明確化や、物価上昇（今後実施されるオリンピックや万博などによる建設ラッシュ等）による金額の差異は生じると想定される							

概算工事費算出：宿泊施設								
施設名称	構造/階数	面積	想定単価	係数	金額	再計	杭想定	備考
① 宿泊施設	牽引式キャンピングカー	3台	1,000,000円/台	1.00	3,000,000円	3,000,000円	-	4ヶ月レンタル
② 宿泊施設	コンテナハウス	平屋建	3棟	10,000,000円/棟	1.00	30,000,000円	30,000,000円	

概算工事費算出：A案②）温泉＋道の駅【分離タイプ】								
施設名称	構造	階数	施工面積	想定単価	係数	金額	再計	備考
① 24時間トイレ	鉄骨造	平屋建	375㎡	454,800円/㎡	1.00	170,550,000円	170,550,000円	旧道の駅の森側
② 旧道の駅の外構（整地）	-	-	8,050㎡	20,000円/㎡	1.00	161,000,000円	161,000,000円	旧道の駅の森側
③ 温泉施設（2階建）	鉄筋コンクリート造	1階	805㎡	480,000円/㎡	1.00	386,400,000円	736,150,000円	地上1階 地下1階部分
	鉄筋コンクリート造	地下1階	588㎡	594,800円/㎡	1.00	349,742,400円		
④ 道の駅（1階建）	鉄筋コンクリート造	平屋建	536㎡	480,000円/㎡	1.00	257,040,000円	257,040,000円	地上1階（連絡通路含む）
⑤ 外構	-	-	4,511㎡	20,000円/㎡	1.00	90,210,000円	90,210,000円	
合計							1,414,950,000円	

概算工事費算出：旧温泉施設解体								
施設名称	構造/階数	面積	想定単価	係数	金額	再計	杭想定	備考
① 既設浦臼温泉	構造 鉄筋コンクリート造	延面積	1,428.12㎡	39,269円/㎡	1.00	56,080,844円	71,530,000円	有り 杭長10m/本程度を想定
	階数 地上2階建	建築面積	1,168.45㎡	13,216円/㎡	1.00	15,442,235円		
合計							71,530,000円	

概算工事費算出：旧道の駅及び関連施設解体								
施設名称	構造/階数	面積	想定単価	係数	金額	再計	杭想定	備考
① 既存道の駅及び関連施設	構造 鉄筋コンクリート造他	延面積	-	一式	1.00	50,000,000円	50,000,000円	- -
合計							50,000,000円	

概算工事費算出の特記事項								
建築物除却	■什器、備品等の一般廃棄物の処理は含まない ■飛散性アスベストは含まない（使用がある場合は別途費用が必要） ■浄化槽の除却費用は含まない							
建築物新築	■什器、備品等は含まない							
共通	■計画内容の明確化や、物価上昇（今後実施されるオリンピックや万博などによる建設ラッシュ等）による金額の差異は生じると想定される							

(3) 本事業に対する市民の意見アンケート結果等

■まとめ

【町民の意見】

2019年6月に開催したフォーラムでは、交流拠点について参加者から以下のような意見が出された。

- ・温泉施設と農産物加工施設が老朽化しており、この課題と合わせて検討することが必要である。
- ・浦臼町の温泉はバリアフリーになっていないので改善すべきである。
- ・道の駅と温泉を併設して温泉の可能性も高めることが必要である。
- ・温泉に道の駅を併設しただけでは交流拠点として何も機能しない。
- ・温泉は町民の憩いの場・コミュニティの場となるようにして欲しい。
- ・交流拠点とは、そのまちの様々なことがわかる場所であることが大切であり、人と人のふれあいがあり、旅行者に直接まちのことを伝えられる場所であることが必要である。
- ・周辺地域の協力も得て販売する商品を増やすなどの工夫が必要である。
- ・交流拠点のマネジメントが大切である。

【アンケート調査からの意見】

フォーラムの参加者へのアンケートでは、以下の意見が出された。

- ・晩生内、浦臼鶴沼の農家が直売できる仕組みをつくって欲しい。
- ・晩生内地区で農産物を一旦晩生内で取りまとめて道の駅（交流拠点）に搬入する方法も検討して欲しい。
- ・交流拠点に農産物加工施設や宿泊施設が必要なのか疑問に感じた。
- ・浦臼・晩生内地区の今後も同時に検討して欲しい。
- ・特産品開発に興味を持った。
- ・運営する組織が必要である。

■アンケート調査概要

令和元年 6 月 25 日（火）に実施した産業観光推進グランドデザインフォーラム参加者 28 名に対してアンケートを実施し、22 名の回答を得た。

■調査項目

質問 1-1 「産業観光推進グランドデザインの進捗報告」について、あてはまるもの 1 つに「○」をつけてください。

質問 1-2 その理由を教えてください。（自由回答）

質問 2-1 「浦臼町産業観光推進グランドデザイン」の中で関心のあるもの、参加協力頂ける取組がありましたか？

質問 2-2 ④を選択された方のみ、具体的に記入をお願いします。

質問 3 パネルディスカッションに参加して交流拠点のあり方、浦臼町の産業観光の可能性、その他ご意見やご感想があればお書きください。

質問 4 回答者さま自身について

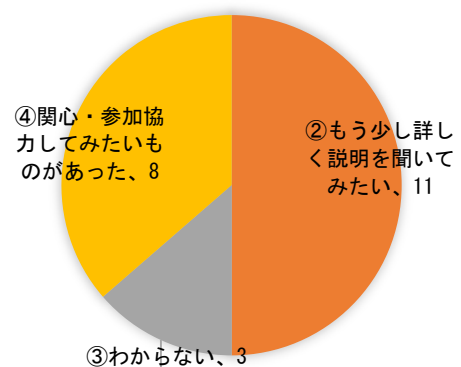
- (1) 回答者の性別
- (2) 回答者の年齢
- (3) 回答者のお住まい
- (4) 当フォーラムをどのように知ったか

■調査結果（本事業に係る項目を抜粋）

質問 2-1 「浦臼町産業観光推進グランドデザイン」の中で関心のあるもの、参加協力頂ける取組がありましたか？

「もう少し詳しく説明を聞いてみたい」が 11 名「関心・参加協力してみたいものがあつた」が 8 名、「わからない」が 3 名であった。

回 答	人数
①関心のある取り組みはなかった	0
②もう少し詳しく説明を聞いてみたい	11
③わからない	3
④関心・参加協力してみたいものがあつた	8
合計	22



質問 2-2 ④を選択された方のみ、具体的に記入をお願いします。

- ・加工品開発と人材育成に関心を持ちました
- ・特産品の開発や運営
- ・マネジメントをやってみたい人を育てる取組があればいい
- ・マネジメントについてどの様にするか
- ・温泉側も道の駅側も地上は駐車場のみ！温泉側の駐車場から眼下の鶴沼公園がきれいに見える！いつも R275j を走っていて公園が見えないので残念でした。地下歩行通路をつくる！そこに晩生内、浦臼、鶴沼の農家が直売。
- ・住民参加協力できる態勢づくりが必要ではないか。または運営していく組織、団体の育成が必要なのでは。
- ・加工・直売
- ・まだ進捗が必要だと思う
- ・着地型観光の推進 特産品の開発
- ・ソフトの取り組み
- ・道の駅の整備について（交流拠点）勉強になった
- ・まちづくりを考えたときに北海道の冬期間の運用が一番の課題であると思います。スノーシューシャーについてももう少し聞きたいと思います。

質問 3 パネルディスカッションに参加して交流拠点のあり方、浦臼町の産業観光の可能性、その他ご意見やご感想があればお書きください。

- ・産直の農産物販売を近隣のまちの生産者を加えて調達することで運営を軌道に乗せることに浦臼町の産直の可能性を感じました。
- ・交通のアクセス、農産物も豊富でワイナリーなどの企業もありますので、企業や団体の協力も体制は整えられると思います。資源はすごいし可能性はすごくあると思います。
- ・浦臼町の中でお金が回るシステムができればみんなが幸せになれると思う。（町外で買わずに町内で作られたものを買う）
- ・晩生内地区の農産物などは一旦晩生内でとりまとめて道の駅（鶴沼）に搬入してはいいかなでしょうか？晩生内の方も参加しやすくなるのでは。
- ・浦臼全体のランドデザインを描いていただきたい。鶴沼（現温泉の場所）の景観はすばらしいと思う。2020 年 5 月には札沼線が廃止になる浦臼駅周辺・晩生内地区の今後も視野に入れて考えてほしい。健康志向が高まる中、有機農業の町を望む。
- ・浦臼町の美しい風景や農業など魅力は多くあると思われます。今後、20 年、30 年後、マネジメント、人材等の課題を考えると若い人から高齢までの多く参加意識がもう少し必要なのだと感じました。
- ・産業観光推進ランドデザイン協議会が目指している方向性がよくわかりました。勉強になりました。ありがとうございました。マネジメントの重要性がわかりました。やはり持

続可能な経営が大切ですね。

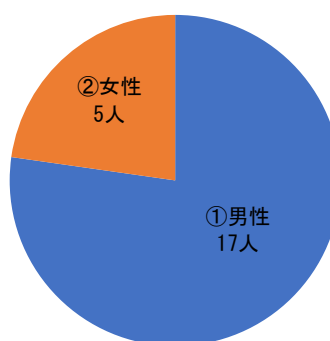
- ・同じ内容のくり返しを聞くとやや疲れるのでもう少し建設的に話を進めると効果的なフォーラムになるかと思いました。
- ・将来の浦臼町にとって価値のある事業となる事を望みます。
- ・交流拠点の道の駅、温泉、レストラン施設に加工場、宿泊施設は必要なのか。加工場は別の場所で加工品の開発しやすい状況を作る。宿泊は別の市町村へ。キャンピングカーも増えてきている。
- ・ソフトなど核になる物が足りないと思う
- ・町民の関心を高める。移住者を増やす。やりたい人に権限とお金を集中する。
- ・町民が集える場所があればいいですね。今はゆっくり食事して集える所は「館」しかない。小さい小上がりの部屋がたくさんあれば町民はみんな利用する。晩生内でも直売所があればいいかも。野菜作りの上手な人達はたくさんいます。そんなにお金かけないで大きいプレハブたくさんおいて、温泉だけ立て直せばいいんじゃないかという晩生内町民の意見がありました。
- ・現在あるもの（道の駅、温泉、公園、農産物、景観）を活かすことができると観光拠点になりうる可能性があると感じた。参加者に若い人がいないのが残念。
- ・マネジメントの重要性を再認識しました。松田上席研究員様、産業振興課担当者様のご協力（ご案内）ありがとうございました。
- ・時間を使ってでも話し合いを重ねてほしい。
- ・来る価値、理由が大事であると改めて感じました。ミシュランの2つ星を目指すといった目標を持つことが良いと思いました。

質問4 回答者さま自身について

（1）あなたの性別を教えてください。

性別は「男性」が17名、「女性」が5名だった。

回答	人数
①男性	17
②女性	5
合計	22

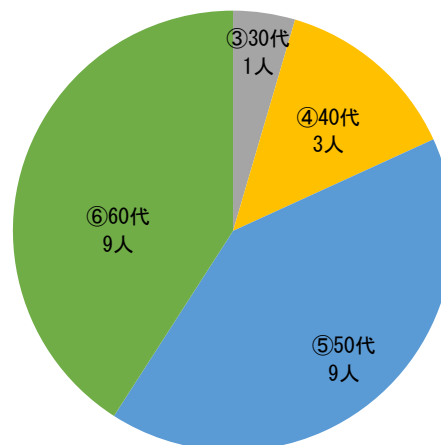


質問4 回答者さま自身について

(2) あなたの年代を教えてください。

回答者の年代は「30代」が1名、「40代」が3名、「50代」と「60代」が9名だった。

回 答	人数
①10代	0
②20代	0
③30代	1
④40代	3
⑤50代	9
⑥60代	9
⑦70代	0
⑧80代	0
合計	22



質問4 回答者さま自身について

(3) あなたのお住まいを教えてください。

回答者のお住いは「浦臼町内」が7名、「ウラウシナイ」が1名、「晩生内」が2名、「鶴沼」が1名、「南幌町」が4名、「札幌市」が1名、「秩父町」が1名だった。

回 答	人数
浦臼町	7
ウラウシナイ	1
晩生内	2
鶴沼	1
南幌町	4
札幌市	1
秩父別町	1
無回答	5
合計	22

